

## 第23回 北海道ゆかりの文学を読む

### プログラム

森まゆみ 『昭和快女伝 恋は決断力』より  
「丸木俊」

丸木位里 『原爆の図』より  
・丸木俊 序、「火」、「幽霊」、「原子野」、  
「少年少女」、「米兵捕虜の死」

三浦綾子 『国を愛する心』より  
「小説『母』を書いて」  
「戦争中のこと」  
「わたしと卒業式」

—休憩—

有島武郎 『雪の日の思い出』  
『小さき者へ』

第1部では戦争を見つめます。

北海道に生まれ、夫と共に「原爆の図」を描いた画家、丸木俊、そして教師として戦争中を過ごした三浦綾子の言葉をお届けします。

第2部では、没後百年となる有島武郎と妻の安子が、わが子たちに寄せた愛情深い言葉が溢れます。

戦禍や境遇に翻弄される人間の多様な姿とそれぞれの想い、そしていつの時代も先人たちが抱き続けた希望の声にしばし耳を傾けてください。

2023年 10月15日(日) 札幌市資料館

午前の部 11:00~13:00

午後の部 14:00~16:00

※午前・午後ともプログラムは同じです  
(朗読者が代わります)

2階 研修室

札幌市中央区大通西13丁目

●定員 70名 入場無料・要予約

ご予約・お問い合わせは下記番号、アドレスにて受け付けます。

●Tel/Fax : 011-614-2376、090-1643-3254(上田)

●メール : [hokkaidobungaku.rodoku@gmail.com](mailto:hokkaidobungaku.rodoku@gmail.com)

ご来場の際は、出入口での手指の消毒、室内でのマスク着用にご協力をお願いいたします。